

情報公開文書

医療と介護に関わるデータ統合と、その分析による高齢者の保健関連要因の探索研究

第3版 2023年7月14日

研究責任者

富山大学附属病院 医療情報・経営戦略部

高岡 裕

富山大学附属病院では、2018年度以降の公的医療保険および介護保険を対象として、高齢者が健康に人生を送るための要因分析の探索研究を行っています。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号。令和5年3月27日一部改正）」の規定により、研究内容や問合せ先などの情報を公開することが必要とされております。

1. 研究の背景・目的について

我が国の高齢者医療制度では、65歳以上の高齢者は75歳を境に前期と後期に区分されており、これまでも医療保険のデータを集め分析する取り組みは存在しています。また介護データだけの分析も進められています。しかし、高齢者の場合は医療保険と介護保険の両方を使うことができますので、これらを統合化して併せてみていくことで全体像の把握が可能となりますが、そのような取り組みは稀です。そこで本研究では、高齢者の健康（介護予防、重症化予防）に関わる要因の解明を目的として、富山大学附属病院と連携協定を締結した上市町、朝日町、富山県後期高齢者医療広域連合より医療と介護のデータを提供いただき、これらのデータを統合し分析に供します。

2. 研究対象者・研究方法

この研究は、介護保険の第1号被保険者の対象となる上市町、朝日町在住の65歳以上の方を対象に、2018年から2028年の医療・介護データを1年毎にデータ統合し分析する観察研究です。

解析に利用するデータは以下の通りです。

- ・ 要介護者データすべて（認定データ）
- ・ 要介護者における資格喪失事由（死亡、医療保険への移行、転出、更新なし等）
- ・ 要介護者の介護給付データ
- ・ 65歳以上の住民の医療給付データ（国民健康保険、後期高齢者医療保険）

3. 研究実施期間

実施許可日～2030年3月31日

4. 研究結果について

この研究の結果は、連携協定先の自治体と共有し現状と課題の整理に利用され、今後の健康医療政策に取り入れられます。また、研究成果を学会や医学雑誌で発表することで、社会に研究成果を広く還元いたします。

5. 個人情報の取り扱い

医療データと介護データの連結のために、被保険者番号を用います。万一、連結不可能な場合は、郵便番号、性別、氏名を用いて連結します。またデータ連結後は、個人を特定できない状態（匿名化）にして分析します。連結前後のデータはいずれも、二重の生体認証で入室制限された区画に設置したサーバで扱われ、そのサーバへのアクセスには ID とパスワードが要求され、さらにこのサーバはネットワークに接続しないことで外部からのアクセスを不可能にするなど、厳重に管理されます。なお、研究結果は個人が特定できる情報を用いることはありません。

6. 情報の管理責任者

富山大学附属病院 医療情報・経営戦略部 高岡 裕

7. 情報を利用する機関及び施設責任者

富山大学附属病院 病院長 林 篤志

8. 研究データの保管期間

研究終了後 5 年間富山大学附属病院で保管します。廃棄の際は、データ保管媒体の物理的初期化を 5 回繰り返す復元不可能な方法で情報を廃棄します。

9. 相談窓口

この研究に関する質問や相談、個人情報の利用を拒否する場合は、下記の研究者までご連絡ください。

〒939-0194 富山県富山市杉谷 2630

富山大学附属病院 医療情報・経営戦略部

高岡 裕

電話番号 076-434-7311